

大腿骨近位部骨折に対する理学療法の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

神戸市立西神戸医療センターリハビリテーション技術部では「The Global Leadership Initiative on Malnutrition (GLIM) 基準は大腿骨近位部骨折患者の入院中の合併症発症、在院日数、退院の歩行能力やADLの予測に適しているか」という臨床研究を行っております。この研究は、【理学療法を受けた大腿骨近位部骨折患者の栄養状態が、入院中の合併症の発生や入院期間、退院時の歩行能力に与える影響】を調べることを主な目的としています。そのため、過去に大腿骨近位部骨折で入院されて理学療法の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は神戸市立西神戸医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。研究期間は以下のとおりです。

調査対象期間：西暦2018年4月1日～西暦2021年8月19日まで

データ収集期間：倫理委員会承認後～西暦2023年3月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでに大腿骨近位部骨折で入院されて理学療法の治療を受けた患者さんのカルテです。

○過去のデータ（基本情報、入院前歩行能力、栄養状態、認知機能（HDS-R）、骨格筋量、食事摂取量、合併症、退院または転院時の歩行能力、在院日数）を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は神戸市立西神戸医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、神戸市立西神戸医療センターの研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、西暦2022年3月31日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

神戸市立西神戸医療センター リハビリテーション技術部（理学療法士）

研究責任者：小林光

Tel. 078-997-2200 (代)